

気づき合う
講座

ダイバーシティ・スイッチ2019

考え方や視点が変わる

新しい自分に気づく

一歩踏み出せる

参加無料

託児・手話通訳あり
(要予約)

あなたの周りの“小さな声”を聴けていますか？

「気づく力」の鍛え方

～“違い”や“変化”に気づき、よりよく生きる観察眼を手に入れよう～

“大きな声で話す”ばかりでなく“小さな声にそっと耳を傾けること”こそ、コミュニケーションの核ではないか――。では、そもそも「小さな声」とは何なのでしょう？ どうすればそうした声を拾うことができるのでしょうか？

様々なマイノリティを取材し、多様な文化や価値観、生き方に触れてきたノンフィクション作家・中村安希さんの体験に基づく講演と、その後のふり返りワークショップを通じて、社会に対して自分の視座を持ち、豊かに生きるための「気づく力」の鍛え方を学びます。

とき

2019年 **11月15日(金)** 19:00～21:30

ところ

アスト津4階 橋北公民館 研修室A
(津市羽所町700)

定員

30名 (先着順) **事前申込要**

講師

なかむら あき
中村安希氏 /ノンフィクション作家



1979年京都府生まれ、三重県津市育ち。三重県立津高等学校卒業後、渡米。カリフォルニア大学アーバイン校芸術学部演劇科卒。香港大学大学院ジャーナリズム専攻修士課程修了。09年、47カ国を巡る旅をもとに書いた『インバラの朝』で開高健ノンフィクション賞を受賞。他の著書に、『Beフラット』『食べる。』『愛と憎しみの豚』『リオとタケル』『N女の研究』『ラダックの星』がある。



講師・中村安希さんの
著書紹介

47カ国を巡る取材旅行を記した『インバラの朝』、LGBTをテーマにした『リオとタケル』、ソーシャルセクターで働く女性を取材した『N女の研究』、若き政治家たちヘインタビューを試みた『Beフラット』ほか多数。

終了後、ふりかえりワークショップを実施します。ファシリテーター／池山教氏 皇學館大学教育開発センター 准教授

こんな方におすすめ

- 文化や価値観の違う人とうまく付き合うコツが知りたい
- 自分が持つ視野を広げ、柔軟に考える力がほしい
- 身近な人の変化に気づける観察力、聴力がほしい など

ともに輝く、多様な社会へ



ダイバーシティ(diversity)は、日本語に訳すと「多様性」です。三重県では、一人ひとりが尊重され、多様性が受容され、違った個性や能力を持つ一人ひとりがよい意味でお互いに影響し合うことで、相乗効果を社会に生み出す「ダイバーシティ&インクルージョン」の意味も込めて「ダイバーシティ」の言葉を使用しています。三重県では都道府県で初めてダイバーシティ推進方針を策定し、取り組みを進めています。

詳しくは… [ダイバーシティみえ](#)

[検索](#)

お申込み方法

本講座のご参加には、事前申込が必要です。右記の専用フォームまたは、Eメール、FAXのいずれかでお申し込みください。(Eメール、FAXの場合の方法は裏面をご覧ください)
※〆切は11/12(火)または「定員が埋まり次第」です。
※託児・手話通訳が必要な場合は、開催日の7日前までにお申し込みください。



「ダイバーシティ (diversity)」は日本語に訳すと「多様性」。「スイッチ」は切り替えという意味です。

三重県では、社会の中のさまざまな多様性を感じる講座を通して、自分の中の価値観や他者との違いに気づき、他者を思いやることのできる多様性社会に切り替えていく、気づきの場として「ダイバーシティ・スイッチ」を開催します。

映画&トーク

「こえの形かたち」上映会(日本語字幕付) & シネマdeトーク

▶ 日時 2019年11/4(月・祝) 13:15~16:30
▶ 場所 シンフォニアテクノロジー豊ホール伊勢 大会議室
(伊勢市観光文化会館 伊勢市岩淵1-13-15)

定員/80名

大今良時の人気漫画「聲の形」を京都アニメーションが映画化。主人公の石田将也と聴覚障がいを持つ西宮硝子を中心に、コミュニケーションの難しさや想いを伝えることの大切さを描く作品です。



©大今良時・講談社/映画聲の形製作委員会

上映後、参加者同士で感想を伝え合う「シネマdeトーク」を開催します。

■シネマdeトーク/進行:池山敦氏 皇學館大学 教育開発センター准教授

講演&ワークショップ

「気づく力」の鍛え方 定員/30名

▶ 日時 2019年11/15(金) 19:00~21:30
▶ 場所 橋北公民館 研修室A
(津市羽所町700 アスト津4階)

“大きな声で話す”ばかりでなく“小さな声にそっと耳を傾けることこそ、コミュニケーションの核ではないか——様々なマイノリティを取材し多様な文化や価値観に触れた著者から、社会に対して自分の視座を持ち、豊かに生きるための「気づく力」の鍛え方を学びます。

【講師】なかむらあき 中村安希氏/ノンフィクション作家

1979年京都府生まれ、三重県育ち。三重県立津高等学校卒業後、渡米。カリフォルニア大学アーバイン校芸術学部演劇科卒。香港大学大学院ジャーナリズム専攻修士課程修了。09年、47カ国を巡る旅をもとに書いた『インバラの朝』で開高健ノンフィクション賞を受賞。他の著書に、『Beフラット』『食べる。』『愛と憎しみの歌』『リオとタケル』『N女の研究』『ラダックの星』がある。

■ふりかえり/ファシリテーター:池山敦氏 皇學館大学 教育開発センター准教授



映画&ワークショップ

「働く」と「幸せ」の関係性

定員/30名

▶ 日時 2019年12/4(水) 13:15~17:15
▶ 場所 四日市商工会議所 会議所ホールII
(四日市市諏訪町2-5)



あなたの職場はベストな環境ですか?今、Googleなど世界的企業の人材育成で「幸福学」が注目されています。映画「happy」上映と幸福度を高めるワークを通じて、「個人の幸せ」と「企業の成長」を両立しながら、ダイバーシティを活かした組織をつくる方法を学びます。

【講師】しみず えいじ 清水ハン栄治氏/映画「happy」プロデューサー

TEDレジデント。脱サラし独立。映画や出版事業を展開。幸福をテーマにしたドキュメンタリー映画「happy—しあわせを探るあなたへ」は世界12の映画祭で賞を受賞。NHKの白熱教室では「幸福学」シリーズのプロデューサー兼ナビゲーターも務める。プロデュースした伝記漫画シリーズは世界30カ国、12言語で愛読されている。世界各地の大学や企業で幸福学やマインドフルネスを基軸とした幸福度向上開発プログラム(怪しく無い!)も提供している。

●お申込み方法

右記の申込専用フォーム、Eメール、FAXのいずれかでお申し込みください。(お申込み締切は各開催日の3日前です)

※Eメールの場合は、タイトルを「ダイバーシティ・スイッチ申込」として、下記の参加申込書の必要事項をご記入いただき、送信してください。

※託児・手話通訳が必要な場合は、開催日の7日前までに申し込みください。

※お身体が不自由な方など、配慮が必要なおことありましたら事前にご相談ください。

●お申込み・お問合せ先 NPO法人Mブリッジ(担当:中川)

TEL:0598-23-8400(平日10:00~18:00) FAX:0598-23-8488 E-mail:csr@tsutaetai.jp

講演&ワークショップ

「伝える」を「伝わる」に変える

定員/30名

▶ 日時 2020年1/23(木) 19:00~21:30
▶ 場所 みえ市民活動ボランティアセンター
(津市羽所町700 アスト津3階)

本年度の日本民間放送連盟賞・CM部門で最優秀賞に輝いた「見えない障害と生きる。」。発達障がいや、当事者や周囲の想いを丁寧に伝え、反響を呼んだCMのプロデューサーから、世の中にまだ深く理解されていない課題を、身近に、自分事として伝えるための工夫を学びます。

【講師】くわやまともゆき 桑山知之氏/東海テレビ放送 報道部 記者・ディレクター

1989年愛知県名古屋生まれ。慶應義塾大学経済学部在学中からフリーライターとして活動。2013年東海テレビ入社後、東京支社営業部を経て、報道部で遊軍記者/ディレクター。2018年からドキュメンタリーCMのプロデューサーを務め、「いま、テレビの現場から。」(ACCブロンズ、ギャラクシー奨励賞)や、「見えない障害と生きる。」(2019年日本民間放送連盟賞CM部門最優秀賞)を制作。

■ふりかえり/ファシリテーター:池山敦氏 皇學館大学 教育開発センター准教授



参加申込書 [FAX:0598-23-8488] [E-mail:csr@tsutaetai.jp]			
参加希望の回数 ☑してください	<input type="checkbox"/> 11/4(月・祝)「聲の形」上映会&シネマdeトーク <input type="checkbox"/> 12/4(水)「働く」と「幸せ」の関係性	<input type="checkbox"/> 11/15(金)「気づく力」の鍛え方 <input type="checkbox"/> 1/23(木)「伝える」を「伝わる」に変える	
(ふりがな) 申込者名	ご所属 ※個人の場合は不要		
お電話番号	E-mail		
託児・手話通訳 利用希望の場合のみ ☑してください	託児利用: <input type="checkbox"/> 希望する	希望の場合は、お子様の人数	人(年齢 歳、 歳)
備考			

■今回のイベントは、県のダイバーシティ社会推進事業の一環として実施しており、ご記入いただいた個人情報は本事業の目的以外には使用いたしません。■申込締切日までに定員に達した場合は、お断りする場合があります。

